



夢もつ子 No.123

令和3年5月28日

長崎市立西浦上小学校
副校長 大石 信弥

「おはようございます。」

朝の立哨をしていると、元気な挨拶が返ってきます。梅雨空の中、何だかどんよりした気持ちにもなりがちですが、子どもたちの元気な挨拶を聞くと1日の元気をもらいます。

さて、学校では高学年を中心に、GIGA スクール構想で配当された一人一台のパソコンを使った授業が始まりました。コロナ禍でリモートワーク、オンライン学習等、テレビ電話を利用した新しい仕事や学習のスタイルにも対応できるよう、担任が作った「クラスルーム」に子どもたちが入り、意見を交換することに取り組む姿も見られます。今後も積極的に活用し、新しい時代を生きぬく子どもを育成します。

新体力テスト

5月25日(火) 新体力テストを実施しました。今年度は、規模を縮小し4～6年生が取り組みました。新体力テストの種目は、以下の種目です。昨年度の結果からみる本校の子どもたちの課題は

	種 目
1	長座体前屈
2	反復横跳び
3	上体起こし
4	立ち幅跳び
5	握力
6	ソフトボール投げ
7	20mシャトルラン
8	50m走

「跳躍力が劣る」ことです。この課題に対し、「朝の会でのちょこっと運動」、体育科の授業時間に「バービージャンプ」を取り入れることを1年間続けてきました。きっといい成果が見られることだと思います。

校舎建て替えにより運動場の利用できる場所がごく一部に限られます。今後もさらに研究を重ね、運動に親しむ子どもを育成していきます。

学力調査

5月27日(木) 6年生は全国学力・学習状況調査、5年生長崎県学力調査、3・4年生長崎市学力調査を実施しました。学力調査を受けたすべての学年で、国語と算数の2教科のテストを行いました。実施した学年では、どの子どもも真剣に問題に向き合う姿が見られました。

新学習指導要領では確かな学力をつけるために「知識及び技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」の3つの柱が示されています。これらをもとに日々の授業を組み立てて実施し、保護者の皆様のご協力のもと子どもの学習習慣が確立するよう家庭学習の充実も図ってきました。今後も、学校と家庭が一体となって、AI等科学技術の進歩や生産年齢人口の減少、グローバル化の進展等、予測が困難な時代を力強く生き抜く児童をはぐくみたいと思います。各家庭においても、子どもたちのへの声掛けなどご協力をお願いします。